

# 今こそムミアに再審無罪を!

## 4-24

## 緊急東京集会

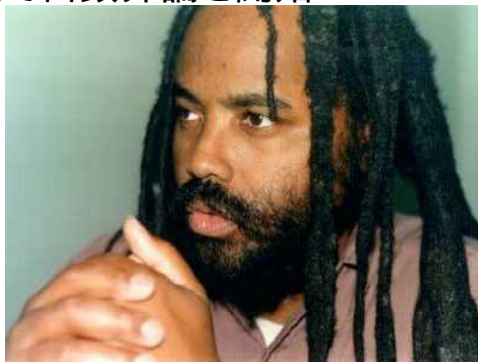
5月17日フィラデルフィア連邦法廷で口頭弁論を開始

アメリカ、ペンシルベニア州の無実の黒人死刑囚、死刑囚監房のジャーナリスト、ムミア・アブ=ジャマールの再審請求に、大きな進展がありました。

本年3月、連邦巡回裁判所が口頭弁論の開始を決定したのです。これは、原審を取り消し、再審=無罪を勝ち取る進展に結びつく可能性があります。しかし一方、死刑もしくは終身刑という判決もありえます。

世界が注目する5月17日の口頭弁論に向け、4月24日、フィラデルフィアで大規模なムミア支援集会が予定されています。

私たちは、これに連帯して、東京集会を開催します。ふるってご参加下さい。



4月24日(火) 午後6時半開場・7時開始～9時終了予定  
場所：港区立 港勤労福祉会館 (JR田町駅三田口下車4分)  
会場カンパ：500円



基調報告：今井恭平

「死刑囚監房のジャーナリスト ムミア・アブ=ジャマール」で週刊金曜日ルポルタージュ大賞受賞。ムミアの著書『死の影の谷間から』日本語版(現代人文社)の記者

事件に関するビデオ上映  
最新情報にもとづく「真犯人」推定  
についても講演予定です。

<http://www.jca.apc.org/mumia/>

主催：ムミアの死刑執行停止を求める市民の会

連絡先：今井恭平 電子メール [mumia@jca.apc.org](mailto:mumia@jca.apc.org)

ムミア・アブ=ジャマール

黒人ジャーナリスト。1981年、白人警官殺害容疑で逮捕、人種差別に満ちた名ばかりの裁判で死刑判決を受ける。

四半世紀を獄中にありながら、歴代アメリカ政権の戦争、人種差別、多国籍企業の搾取・横暴、メディアの腐敗、刑務所・死刑・司法制度を批判、暴き続けている。